





# なめかわファミリースポーツフェスティバル



「スポーツ屋台村」報告

いい汗かいたよわ!

日時:10月15日(日)  
場所:滑川市民広場・他



スポーツ吹矢

スポーツの秋、さわやかな秋晴れの日曜日第7回 なめかわファミリースポーツフェスティバルが開催されました。

今年も滑川ファミリースポーツクラブでは「スポーツ屋台村」を出店しました。「スポーツ屋台村」は立幅とびや握力などの体力診断コーナーや小学生の男の子に大人気の「フットサル」「ストラックアウト」新しいスポーツの「スポーツ吹矢」、青空の下での「エアロピクス」、世界大会 第3位のデモンストレーションが行われた「バイク」、お孫さんとおじちゃん、おばーちゃんが一緒に参加できる「輪投げ、お手玉入れ、キックボリング」の種目があり、スタンプラリー制で参加していただくものです。

前回に参加して楽しみ方を知っている小学生は、受付開始時刻前から、並んで待っていてくれるほどの大盛況ぶり。また、新しい「スポーツ吹矢」や「ディスクターゲットゴルフ」などに初めて参加した方は、「初めてやったけどとても楽しい!」と大好評でした。

体力測定をした後に、自分の測定値が実年齢より劣っていた60歳代の女性の方は、「来年には20歳代になれるように、毎日運動してがんばらわ!」とまるでハチのような笑顔でおっしゃっていました。

体を動かし、いい汗かいて、みなさんとコミュニケーションも図れ、とても楽しく充実した一日でした。



体力診断



スポーツ屋台村



ディスクターゲットゴルフ

## 設立記念事業 「親子クッキング教室」報告

# らぶり〜クッキングクラブ

日時:8月25(金)、26日(土)  
場所:滑川交流センター調理室

夏休みも終わりの8月25,26日の2日間にわたり、「食を通し生きる力を育むことの大切さを知ってもらおう」というねらいで、親子クッキング教室を開催しました。

3歳~6歳、7歳~9歳のコースに分かれ、望月京子先生の指導のもと、親子で手作りお菓子を挑戦しました。

子どもは親の背中を見て育つといわれますが、世界では8歳までに食事の準備や後片付けができるようになり、12歳でちょっとした料理が作れるというのが世界標準だと、服部栄養専門学校校長の服部幸應さんは語っています。

このような講座に自ら進んで参加し、お菓子づくりや料理はもとより、最近では食育について学んでいる望月先生の教室は、子どもたちを「あっ!」という間に手作りの楽しさの虜にしてしまいます。

参加してくださった中にエプロン姿のお父さんがいましたが、素晴らしいと共に、とても微笑ましい親子の姿に感動してしまいました。

きっとこの日参加した子ども達にとっては一生の宝物となり、次の世代への架け橋になってくれるのではないのでしょうか。今後もこのような形で「食」の大切さを伝えていけたらと望月先生はおっしゃっていました。



会場入口で参加者を迎えました。スタッフ手作りのウェルカムボード



望月マジックピュ〜ン!

先生・・・お料理って理科の実験と同じなんですよ!  
生徒・・・なんで、なんで〜何が始まるんだろう!?

・・・こんな会話で、よりいっそう興味をそそられたクッキング教室でした。

## リレー 教室訪問

現在活動中のサークルにおじゃまします! 一第1回-  
今回は、親子体操教室「ほっぷくらぶ」「すてっぷくらぶ」のレポートです。

9/25(月) 今日「ほっぷくらぶ」と「すてっぷくらぶ2」の前期を締めくくる運動会。玉入れ、リレー、ダンス・・・指導者のアイデアがいっぱいの楽しい競技に、会員の皆さんが半年間の成果を発揮しました。

滑川市民体育館において活動しています。

- ほっぷくらぶ [3・4歳児] 月曜日 10:00~11:30
- すてっぷくらぶ1 [5・6歳児] 木曜日 15:00~16:30
- すてっぷくらぶ2 [5・6歳児] 月曜日 15:00~16:30



リレー



ダンス

### 「やればできる!」という自信ができました — お母さんからのメッセージ —

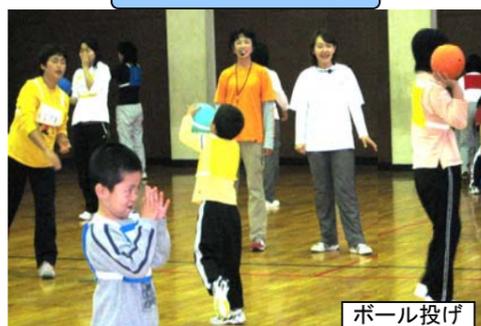
ほっぷくらぶ会員 齋藤 知重

娘と「ほっぷくらぶ」に通い始めて2年目になりました。昨年度は「できない。」とってはすぐにあきらめて泣き出し、なかなか体を動かさずにいました。ところが、今年度からは、めきめきと運動機能が発達し、先生方のおかげで、ステップ、手押し車、前転、とび箱、鉄棒など、いろいろなことができるようになりました。娘も「やればできる。」という自信がついてきたようです。家ではなかなか教えられるようなことばかりなので、本当に通い続けてよかったなあ、と思っています。

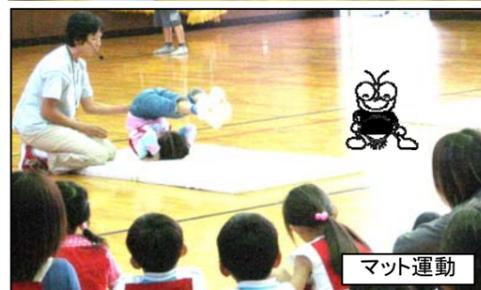
すてっぷくらぶ会員 堀内 千明

このくらぶでは、子どもときちんと向き合い、親子で楽しく体を使う運動ができます。自分の子どももそうですが、参加しているお友達を見ても、この半年でできなかった事ができるようになる等、積極性・体力の向上、各々の進歩が見られます。指導の先生方も、子ども達のやる気を上手に引き出し、程よい厳しさで接してくれます。「自分もできた。がんばった!」を、親子で体験できる良い機会なので、後期の活動も皆勤賞めざしてがんばろうと思います。

### お母さんがかけてくれる励ましの言葉が一番! — 指導者からのメッセージ —



ボール投げ



マット運動

親子体操教室指導者  
岸富小田倉みゆき  
田田倉千恵子

思と加 成加やてん るでよ自子 いすびは目深遊一  
い言し私長すはいばこ姿、う信も入ま。箱、的めびほ  
まつたもるめるるのは何にがい会すま、年でてやつ  
すて楽ち感と言お力よ、度なつました。たマ間毎運体ぶ  
もし指じ、葉母をうともしきすた、ツを週動操く  
らか導の技をさ持にて練ま、が頃、9ト通活ののらぶ  
えつ者こ術かんで、も習すい、は、月運し動楽中「  
るた、は、のけがの子感し。ろ何、3、と動てししか  
よ、良一で上の子はも的できろ一も、月なフいを、す  
にか人きだると、達できななつで、にわ!ま知親てつ  
努力でもすでら達子あ、よてにきない、はとずつ子つ  
力たもす、なでにでき、うもちるい、運びや、てのぶ  
して、多、く、す、励、ま緒め、なきし、ら、開、つ遊活、シ、  
い、の、方、心親しにな、うめ、ら、開、つ遊活、シ、  
たい、「や、子の参い、うめ、ら、開、つ遊活、シ、  
と、参の参葉しが、すいる